小雀公園 里山通信



Vol.9 なんともうらやましい!若返りの術



花が咲き、カエルが鳴き、どこを向いても春爛漫!です。春は入学・入社のシーズンなので、ランドセルに背負われているようなちびっ子や、着慣れていない制服やスーツ姿の初々しい若者の姿を見ると、あんな時代もあったな…というか、あんな時代もあったっけ?と、もはや遠い昔過ぎて記憶から抜け落ちてしまっている人もいるのではないでしょうか。ああ、あの頃に戻りたい!若返りたい!どんなに望んでも無理な願いです。

ところが若返りが可能なものがあります。それは『木』です。木は病気や環境が合わなくて枯れてしまうものもありますが、年数と共に大きくなり、ゴツゴツの老木の姿で何十年、何百年と生き続けると思っていますよね?たしかにそういう木が多いのですが、管理次第では木をみずみずしい若木に生まれ変わらせることができるのです!なんともうらやましい話ですが、それは『萌芽更新』といって、木を思い切って伐採し、残った切り株から新芽を吹かせ、それを仕立てていくと美しい若木に育つという方法です。

木を切ると自然を愛する方から『かわいそう』とか、『せっかく立派に育った木を台無しにして』とか言われますが、木も老木になると元気がなくなってきますし、大きく茂って地面に日差しが届かなくなってしまうことから、草が生えないさみしい林床になってしまいます。草が生えなければ虫もいない、虫がいなければそれを食べにくる鳥もいないというように、かえってさみしい環境になってしまうのです。

小雀公園では木を切って若返らせ、草が茂り、虫が増え、鳥も訪れるというような、自然環境を豊かにするための作業を行っています。今春も2カ所のエリアで萌芽更新を行いました。これからどのように木が育ち、環境が変化するか、どうぞお楽しみに!







伐採直後はちょっとさみしいですが、すぐに切り株から新芽がたくさん出てきますよ!



小雀公園 公045-853-1945 https://midocomi.com/kosuzumepark.html 横浜市指定管理者 緑とコミュニティーグループ

